

チーム活動における熱中症事故防止について

熱中症予防をはじめとする競技者の安全を最優先とし、チーム活動の実施可否ならびに、試合実施について地域ごとに慎重に判断をお願い致します。

■チーム活動における熱中症予防対策

- 暑さ指数ならびに気温、湿度の高くなる時間帯での練習や試合を控え、活動には十分に注意を払う
- 活動時間は極力短縮し、1日を通した活動を控える
 - ※特に小中学生の活動時間には注意を払う
- 疲労度や体調等に十分注意し、コンディションチェックを心掛ける
 - ※心拍数、体温、体重、汗の出方等
- グラウンド内にテント等の日除けを設置する(※設置には、安全に配慮すること)
- 活動中は、十分な給水時間と休憩時間を設ける
- 飲料は、水だけでなくスポーツドリンクや経口補水液等を準備する
- 身体冷却用の氷や水(氷嚢、保冷剤 等)を準備し、必要に応じて身体を冷やす

【参考資料】

〈全日本軟式野球連盟〉

- JSBB 危機管理マニュアル

<https://x.gd/wJjEd>



〈日本スポーツ協会〉

- スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック

<https://x.gd/1TuHE>



〈環境省〉

- 熱中症予防情報サイト

<https://www.wbgt.env.go.jp/sp>



〈日本スポーツ協会〉

- 熱中症事故防止チラシ

<https://x.gd/U1Au1>

